

輪紋病に対する

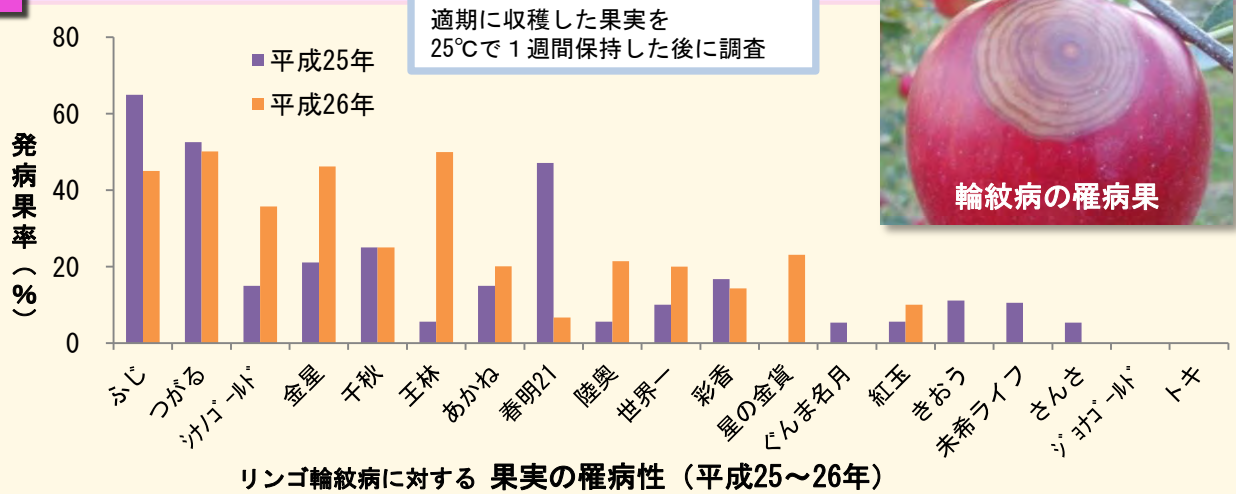
りんごの果実及び枝の罹病性^{りびょう}

りんご研究所

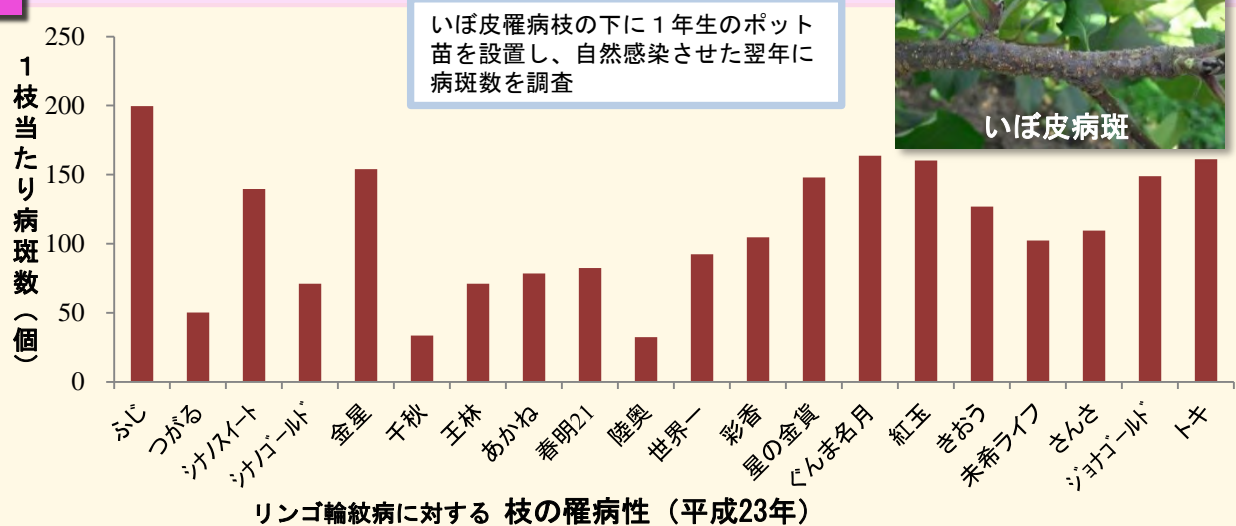
りんご輪紋病は果実と枝に発生する病害です。近年、伝染源である枝に形成された「いぼ皮病斑」の増加にともない、**果実での発病(腐敗)の増加が懸念**されています。そこで本病に対する主要なりんご品種の果実及び枝における罹病^{*}性を調査したところ、**品種間差異が明らかとなった**ので紹介します。

^{*}罹病:病気にかかること

果実の罹病性



枝の罹病性



品種間差異

部 位	発生しやすい品種	発生しにくい品種
果 実	「ふじ」、 「つがる」等	「トキ」、 「ジョナゴールド」、 「さんさ」等
枝	「ふじ」、 「トキ」等	「陸奥」、 「千秋」、 「つがる」等

果実と枝における罹病性の品種間差異は必ずしも一致しません

期待される効果

品種選定の際の参考となります。